

**HONDA**Press Information  
2003Press Room  Press Information **Press Information 2003**

■ 2003年の目次へ

## ▶ 企業ニュース

● 2003年3月4日

**Hondaとテレダイン、航空機用次世代型ピストンエンジンの  
ビジネスの可能性について調査を開始**

Hondaは、米国の航空機用エンジンの製造会社、テレダイン・コンチネンタル・モーターズ (Teledyne Continental Motors, Inc. 以下TCM)と共同で、Hondaが開発する航空機用次世代型ピストンエンジンの事業性を評価するための調査を開始すると発表した。

この共同調査では、今後数ヶ月にわたり、Hondaの次世代型ピストンエンジンの小型航空機市場向け販売、サービス、生産、将来の顧客などについて、両社が共同で取り組むビジネスの可能性を評価していく。

Hondaの航空機用ピストンエンジンには、Hondaの二輪車や四輪車開発で培ってきた技術が活かされているが、その開発過程においては、約2年間にわたりTCMの工場で行うなど、航空機業界における豊富な経験とノウハウをもつTCMの協力が得られている。その成果として、Hondaは、従来のエンジンに比べ、重量、燃費、出力、そして排出ガスという観点で優れた性能をもつ次世代型ピストンエンジンのプロトタイプを開発したため、Honda、TCM、及びその親会社であるテレダイン・テクノロジーズ (Teledyne Technologies Incorporated)は、三社関係の次のステップとして、事業性を評価する調査を共同で行うことに合意した。

航空機用エンジンには、ピストンエンジン、ターボプロップエンジン、ターボファンエンジンがある。Hondaは、1986年より研究を進めているターボファンエンジンに加え、2000年より、経済性に優れた航空機用ピストンエンジンの研究開発を行ってきた。

## ● Teledyne Continental Motors, Inc.

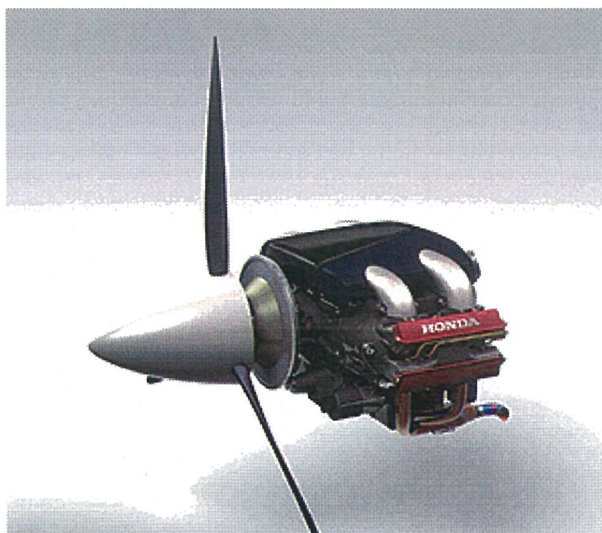
(所在地 米国アラバマ州モビール。1905年設立。)

小型航空機用新ピストンエンジン、リビルト及びオーバーホール済みピストンエンジンや、点火システム、航空機用バッテリーなどを供給する米国大手企業。

## ● Teledyne Technologies Incorporated

(所在地 米国カリフォルニア州ロスアンジェルス。1960年設立。)

TCMの親会社。高性能電子部品、計器、通信機器、航空宇宙エンジン及びその部品などの大手販売会社。



Honda 航空機用次世代型ピストンエンジン

以上

[Press Room](#) [Press Information](#)

[トップページ](#) | [お問い合わせ](#) | [AtoZガイド](#) | [検索](#)

---

AtoZのコンテンツには、社外秘や二次利用時に著作権等の問題が生じる情報があります。  
社内外を問わず二次利用される場合は、AtoZ事務局までお問い合わせ下さい。

---

2003年3月4日

Hondaとテレダイン、航空機用次世代型ピストンエンジンの  
ビジネスの可能性について調査を開始

---

Honda は、米国の航空機用エンジンの製造会社、テレダイン・コンチネンタル・モーターズ (Teledyne Continental Motors, Inc. 以下 TCM) と共同で、Honda が開発する航空機用次世代型ピストンエンジンの事業性を評価するための調査を開始すると発表した。この共同調査では、今後数ヶ月にわたり、Honda の次世代型ピストンエンジンの小型航空機市場向け販売、サービス、生産、将来の顧客などについて、両社が共同で取り組むビジネスの可能性を評価していく。

Honda の航空機用ピストンエンジンには、Honda の二輪車や四輪車開発で培ってきた技術が活かされているが、その開発過程においては、約2年間にわたり TCM の工場でのテストを行うなど、航空機業界における豊富な経験とノウハウをもつ TCM の協力が得られている。その成果として、Honda は、従来のエンジンに比べ、重量、燃費、出力、そして排出ガスという観点で優れた性能をもつ次世代型ピストンエンジンのプロトタイプを開発したため、Honda、TCM、及びその親会社であるテレダイン・テクノロジーズ (Teledyne Technologies Incorporated) は、三社関係の次のステップとして、事業性を評価する調査を共同で行うことに合意した。

航空機用エンジンには、ピストンエンジン、ターボプロップエンジン、ターボファンエンジンがある。Honda は、1986年より研究を進めているターボファンエンジンに加え、2000年より、経済性に優れた航空機用ピストンエンジンの研究開発を行ってきた。

● Teledyne Continental Motors, Inc.

(所在地 米国アラバマ州モビール。1905年設立。)

小型航空機用新ピストンエンジン、リビルト及びオーバーホール済みピストンエンジンや、点火システム、航空機用バッテリーなどを供給する米国大手企業。

● Teledyne Technologies Incorporated

(所在地 米国カリフォルニア州ロスアンゼルス。1960年設立。)

TCM の親会社。高性能電子部品、計器、通信機器、航空宇宙エンジン及びその部品などの大手販売会社。

ホンダ：

軽飛行機のプロペラエンジンを開発 米で販売へ

ホンダは4日、軽飛行機向けのプロペラエンジンを開発したと発表した。米の航空機エンジン製造会社、テレダイン・コンチネンタル・モーターズ（TCM）と組んで米国で販売する方針。両社で事業化の調査を始める。

2～4人乗りの軽プロペラ機用のピストンエンジンで、従来品より軽く、燃費がよく、高出力だという。同クラスのエンジンは1基の価格が1万8000～3万ドル程度で、米国では、年間1万基程度の需要がある。

ホンダは86年に小型ジェットエンジンと機体の研究開発を始め、00年からプロペラエンジンの開発をしていた。

[毎日新聞3月4日] (2003-03-04-19:07)

ホンダ、軽飛行機向けエンジンに参入

ホンダは米航空機エンジンメーカー、テレダイン・コンチネンタル・モーターズ（アラバマ州）と共同で、航空機エンジン市場に参入する。4日、独自開発した軽飛行機（2～4席）用プロペラエンジンの米国市場での販売に向け、事業化調査を始めると発表した。

事業化調査には数カ月かかる見込み。対象となるピストンエンジンは、テレダインの協力を得て2000年から開発を続けてきた。本田技術研究所(埼玉県和光市)で地上試験を実施済みで、近く米国で飛行試験を実施する。二輪車で培ったピストンエンジンの技術を生かし、低燃費化と軽量化を推進した。無鉛ガソリンにも対応できる。

軽飛行機は米国が世界最大の市場で、機体が年間2000～3000機、エンジンは同1万台程度の需要がある。既存の軽飛行機用エンジンは、燃費効率の悪い古い機種が多いという。ホンダは1986年から、十席前後のビジネスジェット機と同エンジンの開発も進めている。年内に独自開発の機体とエンジンを組み合わせた「純ホンダ製」航空機の飛行試験を実施する計画で、ビジネスジェット機も事業化の可能性を探る。

[日経新聞3月4日] (12:45)